

## 特定中山間保全整備事業「邑智西部区域」 効率的整備手法検討委員会の検討結果

特定中山間保全整備事業「邑智西部区域」の見直しにあたり、地域の特性に応じた適正な整備やコスト縮減の取組み等、効率的・効果的な整備手法に関する検討結果は、次のとおりである。

農林道整備において、

- ・道路線形の見直しによる法面工2万3千 $m^2$ や補強土壁工400 $m^2$ の中止
- ・橋梁設置における協議調整状況や現地条件に応じた構造変更や新工法の適用

により、約6億円の縮減を図ることについては、その実現に向け適切に事業を管理していく必要がある。

なお、より一層の効率的・効果的な事業の実施が可能となるよう、第三者委員会の意見に留意して事業の実施・管理に努めること。